

ミヤジマトンボ希少個体群保護林 [太田川森林計画区]

管轄森林管理局・署	近畿中国森林管理局・広島森林管理署
所在地	広島県廿日市市
面積	1,065.93 ha
設定年	平成26年（平成30年に名称変更）
保護林の概要 （設定目的）	宮島の南西部に位置し、アカガシ等の照葉樹林やアカマツ林等によって構成される。林縁にラムサール条約登録湿地があり、絶滅危惧種に指定されるミヤジマトンボが生息している。 ミヤジマトンボの生育に必要な森林を保護・管理し、遺伝資源の保護、学術の研究等に資することを目的として設定。



モニタリング調査の概要

実施年度	平成29年度
設定項目	樹木・林床植生の生育状況調査、シカ食害調査等
調査手法	森林調査として4プロットで毎木調査、下層植生調査、シカ食害状況の確認を実施。

結果概要	樹木、下層植生ともに、どのプロットも大きな変化は見られなかった。 シカ食害については、顕著な被害増加は見られなかった。
保護林内での 注意事項	<ul style="list-style-type: none"> ★国有林内の動植物の捕獲・採集はできません。 ★国有林内では火気厳禁です。禁煙にご協力ください。 ★自然環境の保護と安全な利用のために、歩道等を外れないようにお願いします。

ミヤジマトンボ希少個体群保護林 [太田川森林計画区]

ミヤジマトンボ希少個体群保護林 位置図



保護林内の 注意事項

- ★国有林内の動植物の捕獲・採集はできません。
- ★国有林内では火気厳禁です。禁煙にご協力ください。
- ★自然環境の保護と安全な利用のために、歩道等を外れないようにお願いします。

※モニタリング調査の詳細情報については、森林管理局にお問い合わせください。